

3

2011 MARCH

広報

なみえ



- 2 なみえ協働通信
- 4 公民館事業受講生募集
- 6 生活のリズムを整えよう
- 8 けんこうeメール
- 10 福島県議会議員選挙・スポーツセンター愛称・休日窓口
- 12 まちの話題
- 14 広報サロン・エコチル調査・詐欺に注意
- 16 愛犬と仲良く暮らそう・町指定無形民俗文化財ほか
- 18 各種募集・年金Q&A・住警器設置状況調査結果
- 20 みんなの図書館
- 21 情報ぴっくあっぷ



「請戸の魚を食べてもらいたい！」

～請戸支所青壮年部の産地直売と食育への挑戦～

これまで協働通信では、浪江町が目指す「協働のまちづくり」におけるさまざまな実施状況をお伝えしてきました。今月号では、地域の資源を活かしがんばって活動している団体をご紹介します。



「いらつしゃいー今日は旬のなめたがれい」がお買い得だよー」
1月中旬、スーパーの鮮魚売り場に、威勢のいい声とその場に似つかわしくない色黒のゴツイ男たちがいた。これは、相馬双葉漁業協同組合請戸支所青壮年部が、地元スーパーの有限会社サンフーズの協力により始めた産地直売でのひとコマである。

青壮年部長の浮渡宣夫さん（請戸）は、「初めて地元スーパーの鮮魚コーナーに自分たちの獲ってきた魚が並んだのを見たときは、何とも言えない嬉しさと同時に、見えない壁にこの手で風穴を開けたという手ごたえを感じましたね。」と当時の心境を語ってくれた。

相馬双葉漁業協同組合請戸支所は、正組合員数156名、所属漁船数97隻を有する相双地域有数の沿岸漁業地域である。もっぱら小型漁船を使用した漁船漁業が営まれていて、主にヒラメ、カレイ類のさし網漁業、小女子、しらすなどの船びき網漁業が行われている。水揚げされるヒラメ、カレイ類などは「常磐もの」と呼ばれ、高級魚として全国に高く評価されている。

青壮年部は、これまでに藻場造成やアワビ種苗放流などの磯根資源開発、各種イベントでの産地直売活動などを行ってきた。今年で11年目を迎える組合主催の「請戸夕市」は、新鮮な地元

研究・実践への取り組み



の水産物が手に入る催し物として地域で認識され定着している。

また、近年は地元の小学校で食育活動を実践している。青壮年部員が学校の授業の中で、子どもたちに請戸の魚をさばくことを教え、味わってもらう。この活動には、魚の味や扱いに慣れ親しみ、魚のおいしさを知って苦手意識を取り除き、家に帰って自らやってみる、というきっかけをつくり出す目的がある。この教えを受けた子どもたちが、将来家庭を持ち、さらにその子どもへと受け継いでいくということになれば、なんと素晴らしい活動なのかと誰もが期待してしまう。

それは何気ないひと言から

食育活動で訪れた小学校で、児童に「請戸の魚は、どこのスーパーで売っているの？」と聞かれ、部長の浮渡さんは答えるのに一瞬戸惑ったことを話してくれた。「今のままでは、浪江じゃ請戸の魚が買えない。どうにかして、請戸の魚を地元の人たちに食べてもらいたい。」という想いを胸に、自分たちのアイディアを絞り、地元の小売業の方々と話し合いを重ねることになった。そして有限会社サンフーズの協力により、地元スーパーでの産地直売が現実のもの

おいしいお魚 ありがとう

2月17日、相馬双葉漁業協同組合から東地区
共同調理場に、カレイ520名分を提供していただ



きました。調理場で唐揚げ
に調理され、請戸小、幾世
橋小、浪江東中、浪江町児
童館に届けられました。児
童たちは、骨付きのままの
カレイを上手に食べ、最後
にお皿に残っていたのは中
骨だけでした。



より、商品としての
価値や自分たちの仕
事の特徴、それらの
活かし方を改めて見
直すことができた。」
と新たな効果を喜ん
でいる。この経験が、
「請戸夕市」に活かさ
れたことで、例年の
倍以上、青壮年部史
上最高の売り上げを
達成することとな
り、その収益は、地
元専門店開拓の情報
収集を活かしながら
産地直売の次なる一
手を練っている。

となった。
「請戸港↓サンフーズ行 直
送！請戸の地魚」と銘うち、毎
週金曜日、夕刻限定で始った。
それは、それぞれがその得意な
分野を活かすことで生まれた画
期的な取り組みである。
お客さんの反応も良く、2時
間余りの販売時間に完売御礼の
札が並ぶことは毎回のことで、
「週1回は少ない」「来週はマダ
コを予約ね」といったうれしい
苦情、要望が寄せられた。「こ
れこそ地元の人待ち望んでい
た産地直売だ。」と確信しながら
も、「この産地直売の機会を与
えてくれたサンフーズさんには
感謝しています。」とこの協働で

の取り組みが成功の要因である
ことも実感している。

産地直売活動の波及効果

産地直売の取り組みはこの冬
から始まったものだが、反響は
店側の予想をはるかに上回った
ようで、早くも組合と市場売参
人契約の話が具体的に進行して
いる。青壮年部の活動が市場に
新たな売参人を呼び込み、地元
に無かった請戸の魚の販売拠
点を創出することが実現したので
あった。そして、この活動により
「お客さんの構成やニーズ、販売
方法、コストなどを意識的に考
えるようになり、そして、新たな

そしてこれから



今後の活動は、「自分たちの
獲った魚を食べてくれる人たち
に直接手渡す緊張感と満足感、
日常の操業から離れて消費者と
接することは、大きな刺激と励
みになります。請戸夕市や地元
のイベントでの産地直売活動は、
今後も続けていきたい。」とし、
また、未利用魚や簡易加工品の
試験販売などアンテナショップ
として鮮魚部や惣菜部との発展
した連携を検討している。
食育活動は、魚離れを食い止
め、地産地消につながる取り組
みとして重点を置き、息の長い
活動ができるよう改良しながら
継続していく。
地元の子どもたちに魚の味、
さばき方、自分たちの仕事を知っ

てもらおう食育活動。その子ども
たちや家族の身近なところに地
元請戸の魚を届ける産地直売活
動。この2つの活動がさらに強
く結びつこうとしている。
最後に、部長の浮渡さんは熱
く語ってくれた。
「今の漁業を取りまく状況を振
り返ると、まったく樂觀はでき
ない。しかし、我々若い漁業者
が前を向いて突破口を探し続け、
何度でも挑戦し続ける限り、必
ず風穴を開けることができる。」
請戸支所青壮年部は、歩みを
止めない。
*この請戸支所青壮年部の活動
内容は、3月1日に東京で開
催される第16回全国青年・女
性漁業者交流大会で発表され
ます。

産地直売は「その日の
漁獲と消費者のニーズ
が異なってしまうところ
が難しい。」と浮渡さ
んは話してくれました。

請戸支所青壮年部
部長 浮渡 宣夫さん



学ぶ喜び できる楽しさ そして 素敵な出会いを

浪江町中央公民館と津島公民館では、23年度の受講生を募集しています。町民の皆さんが求める「生涯の楽しみ」を見つけるお手伝いをしています。あなたが今できることにチャレンジしてみましよう。

募集期間

3月15日(火)～
4月12日(火)

申込方法

浪江町中央公民館、津島公民館の窓口へ直接お申し込みください。
※電話でのお申し込みは受け付けません。

問 浪江町中央公民館
津島公民館

TEL 341-2444
361-2022

** 浪江町中央公民館事業 **

学 級 名	定員	期 間	曜 日	時 間	対 象 者	回 数	内 容
青少年学級							
少年なかまづくり教室	30 名	5 月～ 1 月	土・日	月 別	小 学 4 年 生 ～ 6 年 生	年 6 回	体験活動や仲間との交流を通して自然や社会との共生を学ぶ
青少年リーダー教室	30 名	6 月～ 2 月	土・日	月 別	中 学 生 ～ 高 校 生	年 8 回	活動を通し、自主性、創造性、協調性をもつ青少年リーダーの育成と知識や技術の向上を図る
リズム遊び教室	親子 20 組	5 月～ 9 月	火	10:00 ～ 11:00	2 ・ 3 歳 児 と 保 護 者	年 5 回	音楽を通して親子のふれあいと調和のとれた人間形成を図ります
一般学級							
ふるさとなみえ歴史講座	30 名	5 月～ 10 月	土・日	9:30 ～ 11:30	一 般 町 民	年 4 回	相馬昌胤公に関する歴史講座
中央ひまわり学級	30 名	5 月～ 12 月	木	9:30 ～ 11:30	実 年 女 性	年 6 回	実年女性のライフスタイル向上を図る学習活動
伝 承 文 化 教 室	30 名	5 月～ 12 月		19:00 ～ 21:00	一 般 町 民	年 6 回	地域の伝承文化を学ぶ
ま ち づ く り 教 室	30 名	5 月～ 2 月		19:00 ～ 21:00	一 般 町 民	年 8 回	みんなが参画するまちづくりを実現するためのリーダーを育成する
フィットネス教室							
ボ ク サ サ イ ズ	30 名	5 月～ 6 月	土・日	19:00 ～ 21:00 13:30 ～ 15:30	中学生～ 60 歳未満町民	年 5 回	「燃やせ体脂肪」運動知識、ボクシング・エクササイズ、ヨガを通して体力の向上、運動不足の解消と知識の向上を図る
ヨ ガ	30 名	9 月～ 10 月	木	19:00 ～ 20:30	20歳以上～60歳未満女性	年 5 回	
高齢者学級							
浪 江 松 寿 学 級	40 名	5 月～ 2 月		9:30 ～ 11:30	浪 江 地 区 高 齢 者	年 8 回	豊富な知識を生かした知的な生活を送るための交流 (65 歳以上の男女)
幾 世 橋 長 寿 学 級					幾 世 橋 地 区 高 齢 者		
請 戸 く ろ し お 学 級					請 戸 地 区 高 齢 者		
大 堀 寿 学 級					大 堀 地 区 高 齢 者		
苅 野 し ゃ く な げ 学 級					苅 野 地 区 高 齢 者		
自主学級							
旬 の 料 理 教 室	30 名	5 月～ 10 月		9:00 ～ 12:00	一 般 町 民	年 7 回	自分たちで作る学習計画と学習体験
幾世橋女性友の会	30 名	5 月～ 1 月	金	19:00 ～ 21:00	幾 世 橋 地 区 女 性	年 8 回	
大堀女性友の会	30 名	5 月～ 1 月	水	19:00 ～ 21:00	大 堀 地 区 女 性	年 8 回	
地域ふれあい教室							
浪江ふれあい教室	80 名	5 月～ 12 月	土・日	9:00 ～ 12:00	浪江地区小学生～高齢者	年 6 回	学校・家庭・地域が三位一体の世代間交流事業。昔の遊び、郷土芸能、自然体験等個性豊かな地域での生涯学習。いつでも、誰でも参加できる事業
幾世橋ふれあい教室					幾世橋地区小学生～高齢者		
請戸ふれあい教室					請戸地区小学生～高齢者		
大堀ふれあい教室					大堀地区小学生～高齢者		
苅野ふれあい教室					苅野地区小学生～高齢者		

学 級 名	定員	期 間	曜 日	時 間	対 象 者	回 数	内 容
ふれあい事業							
奥松島ハイキング	40名	5月下旬			一 般 町 民		随時「広報なみえ」等で案内する
親子白銀のつどい	60名	2月下旬			小 ・ 中 学 生 と 親		
ふれあいハイキング		11月			一 般 町 民		河川や森林の中でのふれあいハイキング
公民館ふれあいまつり		2月第一日曜日					公民館学級生・利用者の学習成果発表と町民との交流
学社融合事業							
な み え 夢 教 室		4月～3月	就学時	9:30 ～ 12:00	町 内 各 小 学 校		各小学校の総合的時間等授業の一環に、地域の高齢者が参画し児童と交流する
出前講座							
(自主企画による)		随 時			一 般 町 民		10名以上で自主的に企画・学習するグループに講師を派遣する
選択講座							
セレクトすくーる		随 時			一 般 町 民	各年4回程度	ネイルアート・スポーツ・料理・手芸等多彩な講座を随時開設する

** 津島公民館事業 **

学 級 名	定員	期 間	対 象 者	回数	内 容
青少年学級					
青 空 こ ど も 塾	20名	4月～2月	小学1年生～ 中学3年生	6回	子どもたちの創造性を活かし、仲間づくりをとおして心豊かな人間形成を目指します
書 道 教 室	20名	4月～3月	小学1年生～高校生	24回	書道を通して礼儀を見につけ、社会の一員としての教養を高める
婦人学級					
タ ン ポ ボ 教 室	15名	4月～2月	若 い 既 婚 女 性	6回	若い主婦を対象に母親として主婦としての教養を高める
や ま び こ 教 室	25名	4月～2月	実 年 婦 人	10回	実年婦人の役割を果たすための教養を高め、家庭や地域に活躍の場を持てる学習
成人教室					
デ ジ カ メ 講 座	15名	4月～3月	一 般 成 人	6回	デジカメ操作を学び、四季の風景の写真撮影を通して、親睦と教養を高める
津 島 見 聞 教 室	15名	4月～2月	一 般 成 人	10回	津島の地に移住したことで見えてくる津島地域の再発見、地域交流を図る
津島史跡探訪教室	15名	4月～2月	一 般 成 人	10回	津島地域の散策、探訪を通して歴史を学び、後世に伝承する
津島トレッキング教室	20名	4月～2月	一 般 成 人	10回	津島五山をはじめとして、山々のトレッキングを通じ、健康維持、体力づくりを図る
高齢者学級					
津島あかまつ学級	40名	4月～2月	高 齢 者	10回	生きがいを見出し、豊かな老後を送るための学習を学ぶ
ふれあい教室					
星 空 観 察 会	40名	8月1日	津 島 地 区 民	1回	各事業を通してふれあいながら教養を高め、お互いに交流しながら学校、家庭、地域が三位一体の世代間生涯学習を学ぶ
津島ふれあい教室	30名	5月～12月	小学生～高齢者	5回	
学 社 融 合 事 業		4月～12月	津 島 小 児 童	2回	
ふれあいスキー教室	25名	1月22日	津 島 地 区 民	1回	
親 子 映 画 教 室	50名	8月8日	津 島 地 区 民	1回	
津島公民館まつり		11月6日	津 島 地 区 民	1回	津島公民館事業および利用者の学習の成果発表と町民との交流を図る
自主学級					
リボンフラワー教室	15名	4月～3月	一 般 成 人	12回	創造性の開拓と心豊かさを養う
民 謡 教 室	15名			24回	古来の民謡を歌い楽しみ継承する
バラエティー教室	15名			6回	バラエティーに富んだ企画で交流
津島folkローレ教室	20名			24回	ケーナなどの楽器を演奏し、中南米文化を知る

(5) たばこは、町内で買ひしょう。1箱（20本）約92円が浪江町の収入になります。

生活のリズムを整えよう

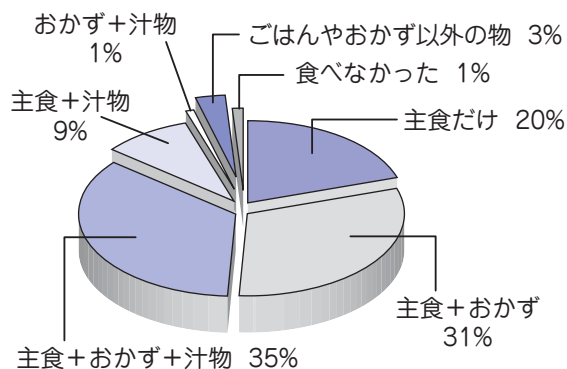
問 浪江町教育研究保健給食委員会
(津島中学校)

TEL 36-2007

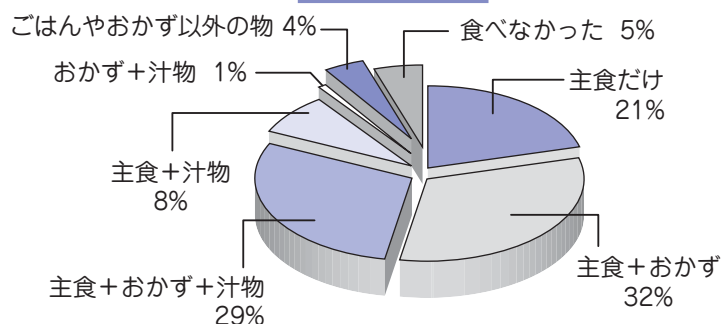
今年度も町内の小・中学校の全児童・生徒を対象に「朝食調べ」を実施しました。また、併せて「起床・就寝時間」も調べました。それぞれの結果は次のとおりです。

朝食調べ

小学校全体



中学校全体

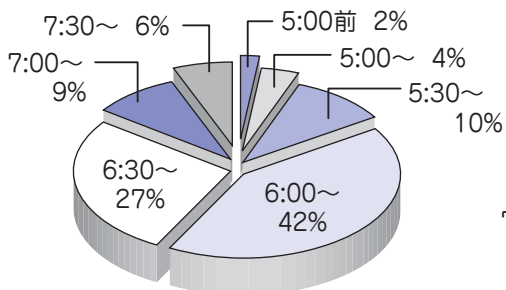


- ・最もバランスの良い食事(主食+おかず+汁物)をしている割合は、小学生が35%で中学生より6%多い結果でした。
- ・朝食を食べない割合は、小学生1%、中学生は5%でした。

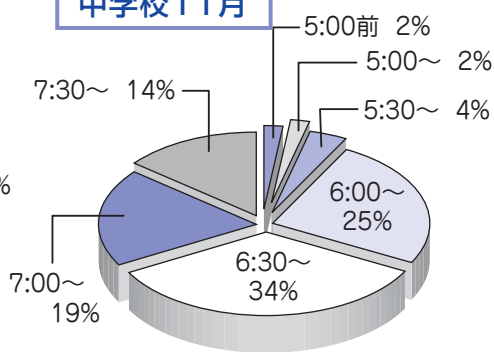
起床・就寝時間調べ

小学校6月

起床時間



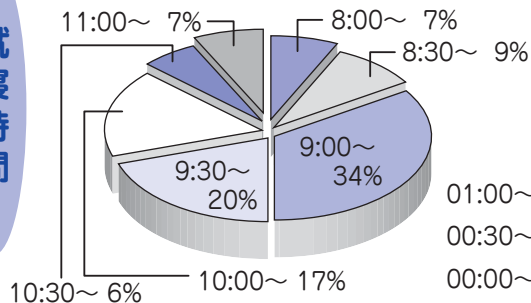
中学校11月



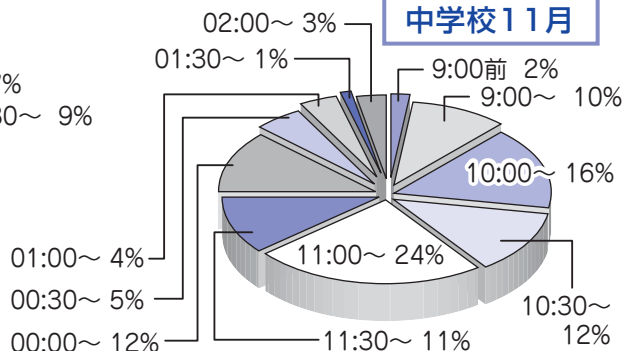
- ・小学生はおよそ60%の児童が6時30分までに起きています。中学生になると、その割合は33%に減少しています。

小学校6月

就寝時間



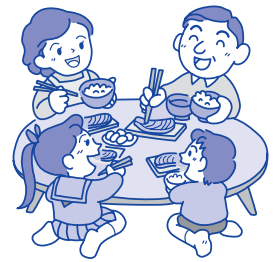
中学校11月



- ・小学生は70%の児童が10時までに寝ています。
- ・中学生は60%の生徒が11時以降に寝るという結果でした。

- ★「主食+おかず+汁物」のバランスの良い食事を心がけましょう。
- ★ 就寝時間が遅いと起床時間も遅くなり、朝食にも影響をおよぼしていることが考えられます。
- ★ 生活リズムの向上が子どものもつ気力・体力・知力を高めます。

しっかり朝食・楽しく運動・ テレビはひかえて ゆっくり睡眠



朝食は1日の エネルギー源

「食」は身体の発達につながるだけでなく、マナーや会話をとおして望ましい人間関係や社会性も身につきます。また、朝食を食べる子どもほど学力や体力が高いことが知られています。近年、生活リズムが夜型の子どもたちが多く見られ、このことが朝食をとらない理由の一つになっています。

節度ある生活は 健康な生活のもと

小・中学生を対象にしたメディア（テレビやゲームなど）接触時間の調査では、接触時間が多いほど学校に行きたくなくなったり、疲れを感じたりする割合が高いことが分かっています。テレビなどを長時間見ることのないように時間を決めておくことが必要です。

睡眠は成長にとって 重要な要素

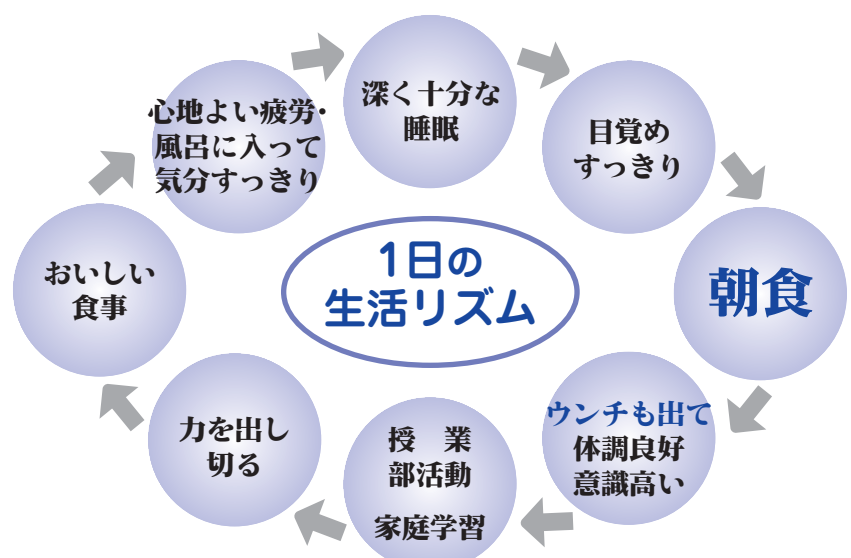
子どもたちは、習い事、塾などに加えテレビやインターネットなどの情報化の進展で生活のリズムが夜型になっています。そして、睡眠不足は学習能力や病気に対する身体の抵抗力を低くするなどさまざまな面に影響があります。発達段階にあわせた睡眠時間の確保が必要です。

体力の向上には毎日の 運動・スポーツが効果的

子どものときにさまざまなスポーツを体験することによって、健康な生活習慣や運動習慣が身につきます。中学校での部活動はもちろん、学校の体育の授業以外での運動習慣が体力向上に効果的です。家の手伝いや家族でスポーツを楽しむなど、家庭でも日ごろから身体を動かす機会をつくるのが大切です。

「朝食を食べれば排便があり、体温も上昇して体調も良好、学校でも集中して勉強、力を出し切れるから心地よい疲れ、おいしく夕食、入浴して夜は熟睡、朝は目覚めスッキリ、と風車のように次々と回る。風車のどの羽根でも風を当てると、全体が回るようになる」
このような考え方を東海大学の小澤治夫教授は『風車理論』と述べています。生活リズムを向上させるには、まず朝食をしっかり摂ることから始め、健康の風車を回しましょう。

*データで検討する「早寝早起き朝ごはん」運動事例発表会(2008年11月)東海大学体育学部教授小澤治夫講演資料より



けんこう eメール

申・問 健康保険課健康係
Tel 34-4581

申込書提出期限 **3月15日(火)**

健康な暮らしへの第1歩 健康診査申し込みのお知らせ

健診の申込書は、町で実施する健康診査の対象者を正しく把握するため、全世帯に実施しています。今後5年間（23年度～27年度）は、この申し込み状況を基に受診録を配布します。なお、調査は町の健康診査を希望しない場合ものその旨記入し、必ず提出してください。

昨年は忙しくて受けられなかった方も、ぜひお申し込みください。家族、ご近所、友人、みんなで誘い合って健診を受けて、健康づくりの輪を広げましょう。

	種 類	対 象	健 診 内 容	料 金	健診月日
総 合 健 診	健 康 診 査	30～39歳	身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・心電図検査・眼底検査など * 40～47歳の国保の方は、さらに腹囲測定などの検査項目が含まれ、特定健診となります。	1,500円	7月1日(金)～ 13日(水)
		40～74歳の国保加入者		無 料	
		75歳以上		無 料	
	胸部レントゲン検診	40歳以上	胸部X線間接撮影	無 料	
	胃がん検診	30歳以上	バリウム検査	1,000円	
	前立腺がん検診	50歳以上	PSA値測定（血液検査）	500円	
	大腸がん検診	30歳以上	便潜血反応検査（検診日に容器を配布し、後日回収します。）	700円	
婦 人 が ん 検 診	肺がん(喀痰)検診	40歳以上	喀痰検査（検診日に容器を配布し、後日回収します。）	1,500円	10月～11月中 予定
	乳がん検診（マンモグラフィ）	40歳以上の偶数年齢の女性	視触診、マンモグラフィ検査	1,000円	11月中
	乳がん検診(超音波)	30～39歳の女性	超音波検査		
	子宮がん検診	20歳以上の女性	子宮頸部細胞診検査		
	骨粗鬆症健診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	超音波検査		

※年齢は平成24年3月31日現在です。
※がん検診は、74歳以上無料です。
※料金は、変更になる場合もあります。

実施
場所

- ・サンシャイン浪江
- ・ふれあいセンターなみえ(婦人がん検診)
- ・つしま活性化センター

◆申し込み方法◆

「平成23年度各種健康診査の申込書」を対象となる世帯に保健協力員を通じて配布しています。申込書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒に入れて返送してください。（健康保険課に直接申し込むこともできます。）

健康づくり意識調査にご協力を

健康増進計画を策定し、健康な町づくりを推進するために、健康な町づくりワーキンググループで話し合いを進めています。さらに、町民の皆さまの健康状態や生活状況をお聞かせいただき計画策定に活かすために、健康づくり意識調査を行います。ご協力いただく皆さまには、健診の申込書にアンケートが同封されていますので、ご協力をお願いします。健診申込書の返信用封筒に同封し、返送してください。



健康な町づくりワーキンググループの様子

23年度

筋力トレーニング教室

参加者募集

ゆっくりコース

肩、腰、膝の関節痛が気になりませんか。家の中でつまづいたり、階段の昇り降りがおっくうになってきたりと、体力の低下を感じていませんか。

運動に自信のない人、運動の経験のない人大歓迎です。

実施期間 4月～3月の1年間

開始日 4月18日(月)
毎週1回月曜日

こんな方におすすめ

- ☐ 肩、腰、膝の関節が痛い
- ☐ 体がすっきりしない
- ☐ 動くのが疲れる
- ☐ 体力に自信がない
- ☐ 最近つまづく

*2つ以上チェックのある方はぜひお申し込みください。

すっきりコース

仕事が忙しい、農業が忙しいと言う方に最適。忙しい農繁期はしっかり仕事、農閑期には仕事の疲れをリフレッシュしませんか。

実施期間

5月18日(水)～8月10日(水)
10月19日(水)～3月28日(水)
毎週1回月曜日

こんな方におすすめ

- ☐ 体がかたくなった
- ☐ 力仕事が苦しくなった
- ☐ 体がアチコチ痛い
- ☐ 疲れやすい
- ☐ 肩、腰にハリがある方

*2つ以上チェックのある方はぜひお申し込みください。

わくわくコース

寒くなると体を動かすのが嫌になってくるものです。

来年の春からいきいきとした生活ができるように、筋トレしませんか。

実施期間 10月～3月の半年間

開始日 10月4日(火)
毎週2回
火曜日・金曜日

こんな方におすすめ

- ☐ 運動が好き
- ☐ 運動が長続きしない
- ☐ 寝つきが悪い
- ☐ 疲れやすい
- ☐ 最近体が重くなった方

*2つ以上チェックのある方はぜひお申し込みください。



◆対象者 町内にお住まいで65歳以上の方

※次に該当する方は参加をご遠慮ください。

- ①医師から運動を禁止されている方
- ②16年度から実施している町の高齢者筋力トレーニング教室の受講生
- ③介護認定を受けている方

◆実施場所 しらうめ荘筋力トレーニング室

◆実施時間 13:30～15:30

◆主な内容 準備運動、ストレッチ体操など

◆参加料 1回200円

1年間の保険料として800円（老人クラブで加入の方、ご自分で傷害保険などに加入している方は必要ありません。）

◆スタッフ 理学療法士、健康運動指導士、看護師など

◆申し込み期限 3月25日(金)

◆申し込み先 健康保険課健康係 (お電話でのお申し込みもできます。)



申・問 健康保険課健康係

TEL 34-4581

投票に行こう

4月10日(日)は 福島県議会議員 一般選挙の投票日です

◇投票率◇
前回 69.61%
県平均 56.99%
町村平均 66.77%

福島県議会議員一般選挙は、今後4年間の県政を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

投票時間

午前7時～午後7時

※第9・16・17投票所は午後6時までです。

◆期日前投票◆

日時 4月2日(土)～9日(土)
午前8時30分～午後8時

場所 役場1階第一行政相談室

投票できる方

◆日本国民で、平成3年4月11日までに生まれた方で、浪江町の住民基本台帳に登録され、引き続き3カ月以上住所がある方
◆平成22年12月31日までに浪江町に転入届を出し、住民基本台帳に登録され、引き続き3カ月以上住所がある方

期日前投票制度をご利用ください

投票日に都合があつて、投票所に来られない方は期日前投票ができます。
ご利用の際は、入場券をお持ちください。

郵便による不在者投票

身体に障がいがある方など、次のいずれかに該当する方は、郵便での不在者投票ができる制度があります。
○身体障害者手帳、または戦傷病者手帳をお持ちの方で、身体重度の障がいがある方
○介護保険で要介護5と認定されている方
○身体障害者手帳に免疫、または肝臓の障がいの程度が1級から3級までと認定されている方など
この制度を利用する場合は、「郵便投票証明書」が必要となりますので、事前に証明書の交付を受けてください。また、特定の方は、代理記載をすることができます。

遠方へ行かれています方の不在者投票

出張などで遠方に行かれています方は、出張先で不在者投票をすることが出来ます。
手続きが遅くなると投票ができなくなりますので、早めに不在者投票用紙の請求をしましょう。

入場券をお持ちください

選挙当日、投票所へは入場券をお持ちください。その際、自分のものであることを確認ください。なお、入場券が4月4日(月)までに届かない場合は、選挙管理委員会までお問い合わせください。

問 浪江町選挙管理委員会
Tel 34-0235

投票立会人をやってみませんか？

選挙管理委員会では、みなさんに政治や選挙に関心を持っていただき、選挙をもっと身近なものに感じてもらえるよう投票立会人を募集しています。投票立会人は、各投票所や期日前投票所において、投票事務が公正に行われるよう立ち会っていただく人のことで、決して難しい仕事ではありません。ぜひご応募ください。

▶応募資格

浪江町にお住まいの20歳以上の選挙権のある方

▶応募方法

選挙管理委員会（総務課内）に備え付けの応募申込書に必要事項を記入の上、お申込みください。応募申込書は町ホームページからもダウンロードできます。

▶立会時間および報酬

- 期日前投票所 午前8時30分～午後8時
- 報酬 9,500円
- 投票日当日の投票所 午前7時～午後7時
(一部の投票所は午後6時まで。)
- 報酬 10,700円

▶その他

登録制ですので、1度登録すると、選挙のたびに登録する必要はありません。

なお、人数等の調整により、選任されないこともありますので、あらかじめご了承ください。

その他不明な点は、町ホームページをご覧ください。選挙管理委員会までお問い合わせください。

問 浪江町選挙管理委員会 Tel 34-0235

投票区名	投票場所
第1投票区	浪江小学校体育館
第2投票区	しらうめ荘
第3投票区	町営スポーツセンター
第4投票区	アクセスホームさくら
第5投票区	中央公民館幾世橋分館
第6投票区	中央公民館戸分館
第7投票区	中央公民館大堀分館
第8投票区	中央公民館大堀分館
第9投票区	畑川消防屯所
第10投票区	中央公民館刈野分館
第11投票区	室原公民館
第12投票区	西台公民館
第13投票区	つしま活性化センター
第14投票区	赤宇木集会所
第15投票区	昼曽根消防屯所
第16投票区	手七郎集会所
第17投票区	羽附集会所

「ビッグウェーブ」 に決定

「浪江町地域スポーツセンター」の愛称を募集したところ、57 作品のご応募をいただきました。

審査員の皆さんによる厳正な審査の結果、愛称は「ビッグウェーブ」に決まりました。

「ビッグウェーブ」という愛称には、スポーツセンターの屋根から波が連想されることや「ビッグチャンスをつかむ」という意味が込められています。

2月14日、役場で表彰式が行われ、受賞者の皆さんに町長から賞状と賞品が贈られました。愛称の由来などを書き添えての多数のご応募ありがとうございました。



審査結果

優秀賞 「ビッグウェーブ」 半谷とよ子さん(井手)

●佳作

- 「なみえアリーナ」
田村とし子さん(小野田)
- 「シーガルアリーナ」
高橋 正弘さん(幾世橋)
- 「マリーナ」
鈴木 淳子さん(請戸)



受賞者の皆さん▶

異動シーズンは 休日窓口のご案内

3月は転勤や進学・就職などで転入転出などの各種手続きをされる方が多い時期で、行政窓口の混雑が予想されます。町では、皆さんの利便性を図るため、休日を利用した行政窓口を開設します。手続きは、早めに済ませましょう。

開設日

3月20日(日)・27日(日)

開設時間

午前8時30分～午後5時

◆開設業務

- 住民生活課
【住民生活課】
転入・転出・転居届、住民票、印鑑登録、印鑑証明、戸籍証明などの諸証明交付など
(TEL 34-0230)
- 国民健康保険係
【健康保険課】
国民健康保険資格取得・喪失、給付費申請、年金手続きなど
(TEL 34-0225)
- 介護保険係
要介護認定申請、高額介護サービス費支援申請、介護保険料納付相談など
(TEL 34-0226)

【福祉(ごも課)】

- 福祉係
障がいに係る各種申請など
(TEL 34-0227)
- 子育て支援係
子ども手当申請、児童扶養手当申請、乳幼児医療助成申請など
(TEL 34-4593)

【税務課】

- 納税係
町税の収納、納税相談、税・資産等に関する諸証明交付など
(TEL 34-0223)

【上下水道課】

- 上水道係
水道料金・下水道使用料収納、停栓・開栓の業務など
(TEL 34-0234)

【教育総務課】

- 学校教育係
児童生徒の転入・転出手続きなど
(TEL 34-0225)

【電話予約をご利用ください】

住民票や税に関する諸証明は、電話予約による休日や守衛取り扱いの時間外交付ができます。

詳しくは、住民生活課または税務課にお問い合わせください。

- 問 住民生活課住民係 TEL 34-0230
- 問 税務課納税係 TEL 34-0223

裸参り

2月10日、権現堂地内を中心に火防祈祷祭「裸参り」が行われ、白装束の若衆約80名が今年1年の無火災を祈願しました。

若衆は、浪江神社で身を清めた後、沿道に集まった大勢の住民から冷水を浴びせられながら町内を駆け巡り、火の用心を呼びかけました。



10 マイルロードレース大会

1月30日、県内外から7部門678名が参加し、第55回福島県10マイルロードレース大会が開催されました。

沿道には町民らが集まり、選手らに熱いエールを送りました。

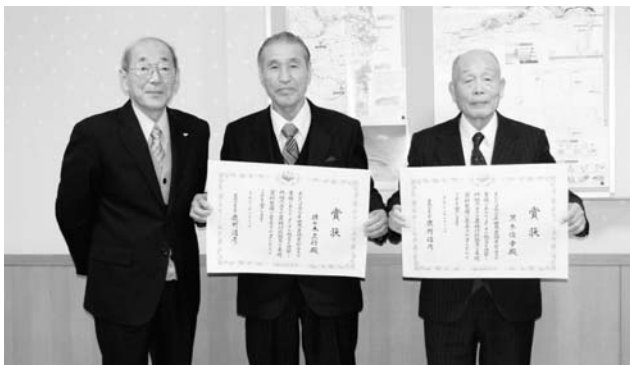


皆さんの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。
総務課行政係 ☎34-0235

おめでとうございます

2月14日、佐々木正行さん(西台)と黒木俊幸さん(大堀)が、農林水産大臣表彰の受賞報告に役場を訪れました。

佐々木さんは統計調査指導員として、黒木さんは統計調査員として農林業センサスに長年にわたり尽力され、その活動が認められての受賞となりました。



公民館ふれあいまつり

2月6日、ふれあいセンターなみえにおいて公民館ふれあいまつり2011が開催されました。

各教室の成果発表や活動紹介、作品展示のほか陶芸体験教室や木工体験教室などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。



安波祭

2月20日、苕野神社(請戸)で海上の安全と豊漁を願い「安波祭」が行われました。

三百有余年の伝統を誇る「安波祭」では、保存会による力強い神楽や子どもたちによる田植え踊りが披露されました。

また、極寒の海に御神輿を担ぎ入る若者たちのたくましい姿は、訪れた観客たちに感動を与えてくれました。

案内板を寄贈

2月18日、浪江町商工会(会長松崎俊憲さん)から案内板1基が寄贈されました。これは、商工会50周年記念事業の一環として行われ、1月18日に新常磐交通(株)北営業所前に設置されています。

このデザインは、町での検討と町民アンケートの相互協力により決定したものです。

今後町では、統一したデザインで、町内に案内板を設置する予定です。



気持ちをひとつに 全国へ

2月8日、ヤングプラザスポーツ少年団の選手の皆さんが、第27回福島県綱引選手権大会の小学生280kg以下の部での優勝とスポーツ功労賞受賞報告に役場を訪れました。同団は、8月に行われる全国大会へ出場します。

また、保護者の「YPおやじの会」もつなひきフェスタ男子の部で優勝し、併せて報告しました。



ようこそ浪江町へ

2月16日、東北電力が提供している番組「情熱エンジン」の撮影のため請戸漁港を訪れたタレントの渡辺 徹さんが、役場を表敬訪問しました。

同番組は、3月19日(土)午後1時から福島テレビで放映されます。



文化財を守ろう

1月22日、観音寺(室原)で1月26日の「文化財防火デー」に合わせて防火訓練を実施しました。

訓練では、浪江消防署と浪江町消防団による放水訓練や地域住民による初期消火訓練などが行われました。参加者たちは、初期消火の重要性などを再認識しました。

まちの元気は



にあり

広報サロン

町づくりは皆さんの声から始まります。
皆さんの声でつくる広報なみえに
皆さんもご参加ください。



佐藤美智子 さん
(幾世橋)

私の挑戦

せてください。」との申し入れでした。

私は、早速腸詰めの腸を買いに走りまわりました。ハム専門店の店主が「今年、大熊町から依頼があつて随分作つたよ！大熊のやな場で鮭を買えばもらえるらしいよ！」と言っていました。一瞬「私たちのアイデアが大熊町で実行されたんだあ。」とうれしいような残念なような複雑な気持ちでした。

気を取り直して収録のための準備をし、11月中旬に無事終わりました。

どこかで私たちのアイデアが活かされれば喜ばしいことで、機会があればまた幾度も挑戦したいと思っています。

皆さまのお口に入りますことを念じつつ…。

建

設業をやっていた主人が病気で13年前に亡くなり、私は従業員の皆さんに支えられながら日々がんばっています。

今から数年前になりますが、建設業だけではこの先不安になり、「別の産業を考えておこう」ということになりました。近くでは、休耕田を利用してモズクガニの特産品に力を入れている方がいます。私たちは、すぐ近くにある東北最大規模のやな場の鮭に注目しました。「鮭を使って新たな食文化を生み出し建設業と両立してみたい。」との思いと、町の活性化につながるのではと胸を躍らせました。

早速東遊記に何かイベントをやる際に「ぜひ『鮭料理コンテスト』をやってほしい。」と依頼しました。そのコンテストは、平成18年と19年の十日市に実行され、私は『鮭のウィンナーソーセージ』で応募しました。18年にはアイディア賞をいただき、19年には見事優勝（同点優勝がほか

に1名。評価されたことに自信を持ちました。その後委員会を立ち上げ、試作・試食を繰り返し努力しました。栄養士さんにも「鮭は素晴らしい栄養を持っているので、学校給食などで子どもたちに食べてもらいたい。」と言っていたきました。

そのころ、東遊記さんの計らいで県の補助事業に申請する運びになり、一度はプレゼンテーションに参加しました。しかし、この事業はいろいろな活動をしなければならず、本業の建設業が忙しくなると、社長も私たちもこちらの方は後回しということに自然消滅してしまいました。そんなことを忘れかけていた昨年の10月末、NHKから電話がありました。それは「地域情報番組で県内のおいしいものを紹介するコーナーで浪江町をやります。鮭のことで調べていたら鮭のウィンナーソーセージがコンテストで優勝とありまして、すごく気になるのでぜひ取材さ

エコチル調査が始まりました

近年、子どもたちの間では、ぜんそくやアトピーなど生活環境の中にある物質が原因のひとつと考えられる病気が増えています。

環境省では、その原因を明らかにし病気の予防に役立つ対策を立てたり、子どもが健やかに育つための環境の整備をするために、本年1月末から子どもの健康と環境に関する調査（エコチル調査）を始めました。

◆対象

福島市、相双地区に住民票を持つ出産予定日が平成23年8月以降の妊婦さんとその赤ちゃん、お父さん（今後も日本国内にお住まいの方）

◆参加者募集期間

1月末から3年間

◆調査期間

お子さんが13歳になるまで

◆調査の流れ

調査は専門スタッフが赤ちゃんとお両親の健康を第一に考えながら進めていきます。

**あなたの赤ちゃんと未来の
子どものために「エコチル調査」
へのご協力をお願いします。**

*本人に関する問い合わせ

福島ユニットセンター事務局
TEL 024-547-1449
平日9:00～17:00

*調査全般に関する問い合わせ

エコチル調査コールセンター
TEL 0120-53-5252
9:00～21:00（年中無休）

問 福祉子ども課子育て支援係
TEL 34-4593

妊 娠 中	妊娠初期	医師や調査担当者の説明を聞いて納得してから参加	● 採血、採尿 ● 質問票調査
	妊娠中期	お母さんと赤ちゃんの健康状態をチェック	● 採血、採尿 ● 質問票調査
出 産 時		お母さんと赤ちゃんの健康状態をチェック	● へその緒の血液（さい帯血）を採取 ● お母さんの血液と毛髪を採取 ● 赤ちゃんの血液をろ紙採血で採血
1 カ 月 後		赤ちゃんの健康状態をチェック	● 母乳の採取 ● 赤ちゃんの毛髪を採取 ● 質問票調査
6 カ 月 から 13 歳になるまで		13歳に達するまでお子さんの健康状態をチェック	● 質問票調査（半年ごと）

詐欺にご注意

県内で高齢者が被害となる医療費の還付金を名目とした還付金等詐欺が発生しました。

その内容は、高齢者宅に市職員を名乗る男から「医療費を払いすぎているので払い戻す」との電話があり、携帯電話とキャッシュカードをもってATMへ行き、指定された口座に振り込んでしまったものです。

「還付金等詐欺」にあわないために

- 保険料の還付金や高額療養費の支給などのため、被保険者に電話だけで連絡することは絶対にありません。
- 保険料の還付や高額療養費の支給などのため、金融機関の現金自動預け払い機（ATM）の操作を求めることは絶対にありません。
- 保険料の納付のため、金融機関の口座を指定して振込を求めることは絶対にありません。

そ・れ・う・そ・か・も・？

- そ** 相談する…振り込む前に警察へ相談
- れ** 連絡する…振り込む前に家族へ連絡
- う** うのみにしない…電話の相手の話をうのみにしない
- そ** 送金しない…エキスパックや宅配便で送金しない
- か** 確認する…名乗った本人、役場などに確認
- も** もう一度確認する
…振り込む前にもう一度確認

* 不審な電話や訪問があった場合は、健康保険課国保年金係までお問い合わせください。

問 健康保険課国保年金係 TEL 34-0225

生活課
環境係
0228

問 居民生活課
生活環境係

TEL 34-0228

(生後間もない場合は、生後90日を経過した日から30日以内)

なお、交付された鑑札は犬に身につけましょう。

3、000円

○飼いが亡くなったとき
○飼いの所在地が変わったとき

○飼主の氏名と住所が変わったとき

届け出をしないと台帳が更新されず、集合注射実施のはがきが発送されてしまいます。必ず届け出をしましょう。

旧実施場所
ふれあいセンター
北側駐車場

↓

新実施場所
ふれあいセンター
グラウンド南側入り口



飼い主は、生後91日以上、飼育犬に毎年1回狂犬病の予防注射を受けさせなければなりません。

狂犬病の予防注射は集団接種を行います。期間内に注射を受けることができない場合は、最寄りの動物病院で注射を受けましょう。

2、550円

550円

*中止（雨天等）の場合は、防災行政無線で中止の放送をします。
*例年とは場所が変更となった地区もありますので、よくご確認ください。

(16)



右：勇壮な舞の
獅子神楽
左：田植踊披露

室原(八龍神社・秋葉神社)の 御遷宮祭を 無形民俗文化財に指定

1月25日に室原(八龍神社・秋葉神社)の御遷宮祭が新たに浪江町無形民俗文化財として指定され、後世まで大切に保存していくことになりました。

御遷宮祭は、7年に一度、社殿の新築や改築、修理などの際、祭神を区長宅に遷宮し、完成を祝い、また豊作を祈る目的で行われています。

現在も室原地区の御遷宮執行委員会によって継承されています。



県内では室原だけに
伝わる「石代量り」

問 浪江町教育委員会 TEL 34-0253

私の隣の家には、ソーラーパネルが設置されています。初めは、何のために使われているのか疑問でしたが、学校に設置されたことで太陽の光がパネルにためられ、そのエネルギーが電気などに使われることが分かりました。



松本莉奈さん
(苅野小6年)

「ソーラーパネルの働き」

私が通う苅野小学校では、昨年の秋から体育館の屋根に取り付けられ、最高で6.5kw、くもりの日でも0.1kwの電気が作られ、各教室で利用しています。私たちは、毎日電気と一緒に生活しています。あたり前のように多くの電気を使っていると思います。そんな中で、自然の力を利用することは、環境を守ることにつながると思います。将来に向けて、これからも環境を大事に守っていきたいと思います。

1月13日から、町内の小学校9校で太陽光発電が開始されました。各学校ではパネルで毎日の発電量を確認することができ、子どもたちは、毎日どれぐらいの電気が作られているかをチェックし、環境問題に関心をもっており組んでいます。今回は、苅野小6年松本莉奈さんから寄せていただいた、ソーラーパネルの働きについての作文をご紹介します。

わたしたちの 新エネルギー



身体障がい者福祉会 会員大募集

多くの皆さまにご入会いただき、会員個々の力を結束することで会運営を活発化させ、さらには各機関に暮らしの中で不都合な部分の改善を提案し、より住みやすい町へ変えていきたいと考えています。当会の方針にご賛同いただける方のご入会をお待ちしています。

*主な活動内容

自立と社会参加

街頭募金・駐車場利用キャンペーンの実施

自己啓発

社会生活訓練事業への参加

グループ活動の推進

押し花教室・パークゴルフ大会の開催

組織の強化

会員交流研修の実施・各種大会への参加

*身体障がい者福祉会へのご入会

身体障害者手帳をお持ちの方、またはその保護者の方ならどなたでもご入会いただけます。事務局までお申し込みください。

申・問 浪江町身体障がい者福祉会事務局
(浪江町社会福祉協議会内)

TEL 34 - 4685 FAX 35 - 5555



◀押し花教室の開催

老人クラブ連合会 会員大募集

老人クラブは、「健康」「友愛」「奉仕」の三大運動を進めています。生涯現役でいきいきと暮らすための健康づくりや仲間づくり、住みよい地域をつくる貢献活動など、さまざまな活動をしています。老人クラブの仲間と楽しくいろいろな活動に参加してみませんか。

*主な活動内容

健康づくり活動

- パークゴルフ大会
- クロリティー大会
- 高齢者スポーツ大会
- 郡ダンス交流大会

友愛奉仕活動

- 友愛訪問
- 花づくり運動
- 社会奉仕活動
- 共同募金への協力

その他の活動

- 指導者研修会
- 高齢者作品展
- サークル活動(川柳、レクダンス)
- 熟年生活安心保険の加入促進

*老人クラブへのご入会

60歳以上の方なら、どなたでもご入会いただけます。各地区の老人クラブ会長または事務局までお申し込みください。

申・問 浪江町老人クラブ連合会事務局
(浪江町社会福祉協議会内)

TEL 34 - 4685 FAX 35 - 5555



◀指導者研修会

脳力あつぷ教室新入生募集

読み書き(音読)、簡単な計算教材を使って継続的に学習すると、脳の前頭前野が活性化され、高齢者の認知症予防に効果があるという東北大学の川島隆太教授の研究成果を基に行います。

脳の衰えに歯止めをかけるため、ぜひご参加ください。

こんな教室

- 教室のない日も毎日10分程度でできる自宅トレーニング教材をお渡しします。
- 「人前で発表」「難しい問題を学習」という学習方法ではありません。

対象者 65歳以上の方

定員 30名程度

学習期間 4月～8月(5ヶ月間)

学習日 毎週火曜日の午後30分程度

会場 ふれあいセンターなみえ2階講堂

費用 月額1,800円※教材費

申し込み方法

電話またはFAXで住所・氏名・年齢・電話番号を記入しお申し込みください。

申込締め切り 3月25日(金)

※交通手段のない方は、ご相談ください。



申 浪江町社会福祉協議会
TEL 34-4685 FAX 35-5555

年金

健康保険課国保年金係
Tel 34-2005



年金出張相談は 予約制です

保険料の納め忘れは ありませんか 納付の時効は2年間

国民年金の給付には、老後の生活保障である「老齢基礎年金」だけでなく、思わぬ事故により障がいが残ったときの「障がい基礎年金」、生計を維持している方が亡くなったときの「遺族基礎年金」があります。保険料を納付期限までに支払っていないと、このような年金給付を受け取れないことがあります。

また、納付期限が2年間を経過すると保険料を納付することができなくなるため、将来受給する老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受け取れなくなったりする場合があります。

保険料が改定されます（4月から）

月額 **15,020円**
(前年度より80円引き下げ)
年額 **180,240円**

年金相談は、相談者本人が直接平年金事務所に電話で事前に予約をしていただきます。

予約の際、①基礎年金番号②氏名③生年月日④住所⑤電話番号⑥相談内容を確認されます。

※定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。

問 日本年金機構平年金事務所お客様相談室
Tel 0246-23-5611

受付時間 8:30~17:15

23年度出張相談開設日

23年4月20日(水)	10月19日(水)
5月18日(水)	11月16日(水)
6月22日(水)	12月21日(水)
7月20日(水)	24年1月18日(水)
8月17日(水)	2月22日(水)
9月21日(水)	3月14日(水)

▶場所：役場1階 第一行政相談室
(変更になる場合があります。)

ご協力をお願いします

3月1日から住宅用火災警報器設置状況調査を実施します。

全世帯が対象になりますので、皆さまのご協力をお願いします。

問 双葉消防本部予防係
Tel 35-2119

◆なぜ、住宅用火災警報器が必要なの？
住宅火災の死者のうち、約5割が逃げ遅れによるものです。火災を早期に発見することができれば、大切な命を守るができます。そのためには、煙や熱を感じて警報音や音声で火災発生を知らせてくれる住宅用火災警報器の設置が必要です。
住宅用火災警報器を設置した住宅からは、早期発見により火災に至らなかった奏功事例が多数報告されています。早くあなたの家にも安全安心を！

昨年、消防団の協力を得て実施された住宅用火災警報器設置状況調査の結果、郡内の設置率は51・8%、町内の設置率は44%でした。
消防法により、既存住宅は本年の5月31日までに住宅用火災警報器を設置することが義務づけられています。まだ設置がお済みでないお宅は、安心安全のために早期に設置しましょう。

住宅用火災警報器の設置はお済みですか
**住宅用火災警報器
設置状況調査結果**

住宅用火災警報器設置状況

平成22年11月末

町村名	回答数	住宅用火災警報器を設置していますか						設置率
		設置済み	未設置	平成23年5月末まで設置予定	平成23年6月以降設置予定	不在	不明	
浪江町	3,201	1,410	1,791	994	768	880	32	44.0%
双葉郡	10,187	5,281	4,906	2,769	2,067	2,211	152	51.8%

3月の休館日

7日(月) 14日(月) 20日(日) 21日(祝) 22日(火)
28日(月) 31日(木)

4月の休館日

4日(月) 6日(水) 7日(木) 8日(金) 9日(土)
10日(日) 11日(月) 12日(火) 13日(水) 14日(木)
15日(金) 17日(日) 18日(月) 25日(月) 29日(金)

※4月6日(水)から15日(金)は、年1回の図書特別整理期間のため休館となります。ご協力をお願いします。

浪江町図書館 ☎ 34-5024
FAX 34-5710

開館時間 9:30 ~ 18:00

URL <http://www.town.namie.fukushima.jp> E-mail tosyo@town.namie.lg.jp

今月のおススメ

木内昇／著
小説



みんなの図書館

明治10年。御家人の次男だった定九郎は、根津遊郭で働いていた。花魁、遣手、男衆……。時代の波にさらされ、谷底で生きる人々を描く。『青春と読書』連載を単行本化。

読んでみませんか

町のホームページでも、他の新着本をご案内しています。

文学書

漂砂のうたう 木内 昇／著 (集英社)
男嫌いの姉と妹 佐藤雅美／著 (角川書店)
武蔵円明の光 好村兼一／著 (角川学芸出版)
汝、隣人を愛せよ 福澤徹三／著 (徳間書店)
逮捕されるまで 市川達也／著 (幻冬舎)

一般書

「気だてのいいひと」宣言! 香山リカ／著 (東京書籍)
ゴジラと日の丸 片山杜秀／著 (文藝春秋)
生ドーナツと焼きドーナツ Sachi／著 (日東書院本社)
綾戸智恵、介護を学ぶ 一志治夫／著 (講談社)
江 (日本放送出版協会)

児童書

秘密のスイーツ はやし まりこ／作 (ポプラ社)
かいけつゾロリのだ・だ・だいぼうけん 原 ゆたか／さく・え (ポプラ社)
ティンカー・ベルと妖精の家 キンバリー・モリス／作 (偕成社)
西郷隆盛 落合弘樹／監修 (小学館)
農作業の絵本 じんさき そうこ／え (農山漁村文化協会)

絵本 (お子さんへの読み書かせにどうぞ!)

ごめんね! ノンベルト・ランタ／作 (ブロンズ社)
カロとガブガブ ふくい さよこ／作・絵 (講談社)
コンガらがちおそろおそろすすめ!の本 ユーフラテス／さく (小学館)
トンノのひみつのプレゼント 田中きんぎょ／作 (BL出版)



えほんのへや

えほんのよみきかせ あ・の・ね

★日時 3月5日(土)、19日(土) 午前11時～
★場所 えほんの部屋

文化・スポーツ活動を応援します

文化スポーツ振興基金助成事業

町では、文化・スポーツ活動を援助、奨励し、町民の文化意識の高揚と健康的で心身ともに豊かな活力ある町をつくるために、文化・スポーツ活動への助成を行っています。

▼利用対象

町内に住所または活動の本拠を有するもの

▼文化事業

- ① 成果発表事業 (芸術展や出版事業を含む)
- ② 出場作品および派遣事業
- ③ 文化財の保護および伝承活動事業 (東北大会以上に出場作品の場合)

▼スポーツ事業

- ① 各種スポーツ大会出場事業 (東北大会以上に出場の場合)
- ② スポーツ振興事業 (指導者研修会、選手育成講習会などを開催する場合)
- ③ スポーツ大会開催事業

- * 単一種目大会開催事業
- * スポーツ少年団開催事業
- * 地域スポーツ開催事業

- (各地区の全町民が参加できる運動会など)
- ④ スポーツ選手強化事業
- ⑤ 特認事業 (スポーツの振興に深くかわると思われる事業)

▼申請方法

生涯学習課社会体育係に備え付けの「助成金交付申請書」にご記入の上、事業を行う前月の15日までに提出してください。ただし、助成金交付申請は、当該年度1団体等1回となります。

申・問 生涯学習課社会体育係

TEL 34-3941

森林ボランティアのご案内

第12回森林ボランティアは、活動目標を「植林」から「育林」まで広げ、これまで植林した箇所の下刈りや枝打ちなどを予定しています。

秋ごろに開催を予定していますので、開催日程が決まり次第、広報にてお知らせします。

問 産業振興課農林水産係 Tel 34-0247

情

報

ぴっくあっぷ

問 問合せ
申 申込み
Tel 電話
Fax ファックス
E メールアドレス
Url ホームページアドレス
Oo フリーダイヤル

¥ 今月の納めもの

国 民 年 金…………… 3 月 分
上 下 水 道 使 用 料…………… 3 月 分
便利な口座振替をご利用ください。

納期限内に忘れずに納入しましょう。

+ 休日診療 のお医者さん

3月6日(日) 酒井クリニック ☎23-0075(双葉)
13日(日) 賛天堂渡部医院 ☎34-2601(浪江)
20日(日) 志賀医院 ☎34-2771(浪江)
21日(祝) 玉井医院 ☎34-3165(浪江)
27日(日) 佐藤内科医院 ☎34-5761(浪江)
4月3日(日) 今村クリニック ☎24-0024(浪江)

休日歯科 診療当番医

3月6日(日) すずき歯科医院 ☎27-4100(広野)
13日(日) 山形歯科 ☎34-4315(浪江)
20日(日) 川崎歯科医院 ☎33-2047(双葉)
21日(祝) 蒲生クリニック歯科 ☎25-2061(楢葉)
27日(日) ゆき歯科クリニック ☎33-4555(双葉)
4月3日(日) 泉田歯科医院 ☎34-4832(浪江)

水道修理 当番店

*水道修理には、お客さまに自己負担の費用がかかります。まずは、日頃利用されている水道店へ連絡してみましょう。

2月28日(月)~3月6日(日) ㈱小黒設備工業 ☎35-2582
3月7日(月)~13日(日) ㈱ 叶 屋 ☎34-6111
14日(月)~20日(日) ㈹ 山 水 社 ☎35-5796
21日(祝)~27日(日) ㈱ナミエ設備 ☎35-3540
3月28日(月)~4月3日(日) 双葉上下水道管理㈱ ☎35-5393
4月4日(月)~10日(日) 双葉設備工業㈱ ☎34-2077

すてきな出会い応援します

今月の結婚相談所開設日 **3月13日(日) 9:00~16:00**

女性の方もお気軽にお越しください。

問 浪江町中央公民館 Tel 34-2444

生ごみ処理機・コンポストの
報奨金制度
町では、生ごみ処理機・コンポストを購入の方に、購入金額の2分の1をお支払いしています。(上限3万円)
ご購入をお考えの方は、ご利用ください。
問 住民生活課生活環境係
Tel 34-0228

燃えないごみ用(小)を
追加
双葉地方広域市町村圏組合では、高齢者世帯や少人数世帯などの利便性を図るため、燃えないごみ用の袋に容量の小さい袋を4月1日から追加します。

なお、購入先は現在の取扱店と同様です。
▽名称 燃えないごみ用(小)
▽価格 300円(10枚入り)
問 住民生活課生活環境係
Tel 34-0228
オープンキャンパス
開催
県立テクノアカデミー浜のオープンキャンパスを開催します。
▽日時 3月20日(日) 10時~13時
(9時30分受付開始)
▽場所 県立テクノアカデミー浜
(南相馬市原町区萱浜
字巣掛場45-112)
▽対象者 進学を希望している高校生お

よび社会人
※興味を持った方は、どなたでも参加可能
▽24年度募集科
《短期大学校》
●計測制御工学科(定員20名)
《能力開発校》
●機械技術科(定員15名)
●自動車整備課(定員20名)
●建築科(定員15名)
*申し込み不要、参加費無料
問 県立テクノアカデミー浜
Tel 0244-2611555

必ずチェック
最低賃金
常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

最低賃金件名		最低賃金額 1時間
福島県最低賃金 (下記の5産業を除く全産業)		657円
産業別最低賃金	非鉄金属製造業	768円
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	723円
	輸送用機械器具製造業	757円
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業	756円
	自動車小売業	753円

詳しくは、福島労働局賃金室または最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

問 福島労働局賃金室
Tel 0244-53614604

心の健康相談



相双保健福祉事務所では、医師によるさまざまなこころの問題についての相談を行っています。相談は無料で、秘密は厳守しますので安心してご相談ください。事前に予約をお願いします。

▽日時

3月16日(水) 14時～16時

▽場所

相双保健福祉事務所

申・問 相双保健福祉事務所

障がい者支援チーム

TEL 0244-26-11132

大野病院の診療体制のお知らせ



大野病院は、4月から「ふたば中央厚生病院」として新たにスタートします。

新病院開設準備に伴い、病院の改修工事などを行うため、3月19日(土)から31日(木)まで休診(救急を含む)します。

*薬剤の長期投与や急変時の一時対応をします。
皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問 福島県病院局経営改革課
TEL 0244-5221-7228

町民農園利用者募集



町では、農業者以外の方が野菜や花などを栽培して自然に触

れ合うとともに、農業に対する理解を深めるため町民農園を開設しています。

自然に親しみながら、健康と生きがいづくりのために、あなただけの安心で安全な色とりどりの野菜を作ってみませんか。

▽場所

マリンパークなみえ内

テニスコート西側

▽申し込み方法

産業振興課窓口に備え付けの「特定農地借受申込書」に記入・押印の上お申し込みください。

▽申込締め切り

3月31日(木)

▽利用料 無料

▽区画

1区画30㎡

*申し込みが貸付農地の数を上回る場合は、抽選により決定することになります。なお、決定は「特定農地貸付決定通知書」をもってお知らせします。

また、貸付農地の空き状況により、随時受付します。

申・問 産業振興課農政係
TEL 3410249

正しく登録されていますか



軽自動車・自動車税は、毎年4月1日現在を基準日として、軽自動車・自動車(原付、小型特殊、軽二輪など)を所有している方に課税されます。

譲渡などによる所有者の変更手続き、使わなくなった軽自動車などの廃車手続きは、3月31日までに済ませましょう。

また、軽自動車税、自動車税の納税通知書は、登録されている住所に送付することになります。転居などで住所を変更しても、自動車検査証(車検証)の住所は変更されませんので、変更の手続きをしてください。

○軽自動車税、原付自転車、農耕用車両など「浪江町ナンバー」のものの問い合わせ

問 税務課課税係
TEL 3410224

○軽自動車「いわきナンバー」のものの問い合わせ

問 福島県軽自動車協会いわき支部
TEL 0246-7210656

○登録手続きの代行に関する問い合わせ

問 浪江自家用自動車組合
TEL 3412235

○自動車税に関する問い合わせ

問 相双地方振興局県税部
TEL 0244-2611127

○自動車の登録に関する問い合わせ

問 東北運輸局福島運輸支局
TEL 050-554012015
問 いわき自動車車検登録事務所
TEL 050-554012016

平成23年度 一般曹候補生・予備自衛官補募集

自衛隊福島地方協力本部では、次のとおり予備自衛官補を募集します。

募集項目	一般曹候補生 (男女)	予備自衛官補 (技能公募)
応募資格	18歳以上 27歳未満の者	18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格に応じ55歳未満～53歳未満)
募集人員	平成22年度程度予定 ※平成23年度採用予定数につきましては決定次第、自衛隊福島地方協力本部ホームページ等でお知らせいたします。必ずご確認ください。	東北方面隊管内 約20名
受付期限	5月6日(金)	4月6日(水)
試験期日	1次試験: 5月21日(土) 2次試験: 6月22日(水)から27日(月)までの間の指定する1日	4月15日(金)～4月18日(月) 注: いずれか1日を指定されます。
受験会場	福島市民会館・郡山労働福祉会館	陸上自衛隊(郡山駐屯地)
試験内容	1次試験: 筆記試験(国語・数学・英語・作文) 2次試験: 口述試験および身体検査	・筆記試験(小論文) ・口述試験 ・適性検査 ・身体検査
合格発表	1次発表: 6月10日(金) 最終発表: 8月5日(金)	5月20日(金)

申・問 自衛隊福島地方協力本部 相双地域事務所 〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2
TEL・FAX 0244-23-4712
自衛隊福島地方協力本部ホームページ <http://www.mod.go.jp/pco/fukushima/>

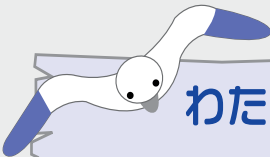
自動車の登録・検査手続きはお早め



自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行

うなど、できるだけ早めに済ませよう。

問 東北運輸局福島運輸支局
TEL 050-554012015
● 登録関係
TEL 0244-5221-0342
● 検査関係



わたしたちのまち

(平成 23 年 2 月 1 日現在)

人 口	20,457 人	転 入	38 人
男	9,963 人	転 出	33 人
女	10,494 人	出 生	10 人
世帯数	7,241 戸	死 亡	28 人

国勢調査に基づき増減された現住人口

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係に申し出てください。(敬称略)

お 誕 生

出生届は 14 日以内に (1 月)

こどもの名 (性別)	親の名	住 所
古 山 久 男	優太・瑠璃	南 津 島
渡 部 結 男	義孝・香里	小 丸
菅 野 蒼 男	功・由利江	川 添
松 倉 政 智 男	政光・桂子	幾 世 橋
鈴木 寧 女	徳郎・奈々	権 現 堂
薦 亜 里 女	浩義・恵子	請 戸
大 久 叶 愛 女	将秀・智恵	請 戸
池 田 優 斗 男	信久・美智子	幾 世 橋
小野田 光 峨 男	篤史・由香里	西 台
老 沼 龍 叶 男	栄郎・真美	幾 世 橋

お 悔 み

死亡届は 7 日以内に (1 月)

死亡者名	年齢	住 所
吉 田 房 芳	97 歳	室 原
半 谷 昭 己	81 歳	田 尻
佐 藤 ハツエ	82 歳	請 戸
高 倉 サ キ	100 歳	井 手 倉
渡 邊 愛 子	81 歳	加 橋
木 幡 豊次郎	83 歳	藤 森
渡 部 ノブイ	90 歳	末 森
青 田 好 三	85 歳	請 戸
井 上 義 弘	42 歳	藤 橋
菅 野 惣 作	81 歳	末 森
氏 家 トシエ	92 歳	津 島
加 賀 敏 男	63 歳	幾 世 橋
横 山 秀 信	39 歳	棚 塩
鈴 木 次 男	82 歳	権 現 堂
福 原 照美子	82 歳	権 現 堂
松 本 征 夫	67 歳	請 戸
佐 藤 力 ブ	83 歳	権 現 堂
久保田 正 夫	88 歳	川 添
紺 野 章 子	56 歳	権 現 堂
門 馬 勇 次	60 歳	川 添
小 林 子 ヨ	89 歳	南 津 島
瀧 口 ハルノ	88 歳	権 現 堂
石 井 信 征	66 歳	棚 塩

ふるさと納税
ありがとうございました

●堀 一美様 (東京都) 5 万円

町内の各スポーツ少年団やスポーツ団体では、団員や仲間を募集しています。スポーツが大好きな仲間たちが集まって健康づくり、友だちづくりに励んでいます。あなたも入団してみませんか。

▽スポーツ少年団
少年野球、少女ソフトボール、剣道、ジュニアバレーボール、サッカー、柔道、綱引き、陸上、ジュニアテニス、ミニバスケット、少林寺拳法 など

▽成人スポーツ団体
バレーボール、バトミント、綱引き など

TEL 申・問 生涯学習課社会体育係
34-3941

スポーツで
元気になるう
仲間を募集中



国家公務員 採用試験



人事院では、国家公務員採用 I 種試験および II 種試験 (大学卒業程度) を実施します。

【I 種試験】
▽受付期間 4 月 1 日 (金) ~ 8 日 (金) (郵送の場合は、受付最終日の通信日付印有効)
▽申し込み方法
インターネットまたは郵送
▽第 1 次試験 5 月 1 日 (日)
【II 種試験】
▽受付期間 4 月 11 日 (月) ~ 20 日 (水) (郵送の場合は、受付最終日の通信日付印有効)
▽申し込み方法
インターネットまたは郵送
▽第 1 次試験 6 月 19 日 (日)
*申し込み用紙の請求や受験資格などの詳しい内容は、人事

税のおはなし



院ホームページでご確認いただくか、直接お問い合わせください。

人事院東北事務局
第二課試験係
TEL 022-221-2022
URL <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saoyo.htm>

＜1 月の状況＞
▽納税相談 18 件
▽債権差押え 6 件
＜3 月の納税相談＞
▽夜間 3 月 10 日 (木) 17 時 15 分 ~ 19 時 30 分
▽休日 3 月 27 日 (日) 9 時 ~ 16 時

TEL 問 税務課納税係
34-0223

23 年度「広報なみえ」

広告募集中

23 年 5 月号 ~ 24 年 4 月号に掲載する広告を募集しています。

詳しくは、総務課行政係までお問い合わせください。

*広告は、「広報なみえ」の最終ページ (裏表紙) にカラーで掲載します。

☆お申し込み・お問い合わせ☆

総務課 行政係 TEL 34-0235



▶ 今月の表紙

海上安全の神「安波さま」は、豊作の守神としても知られ、むかし凶作に見舞われたとき、村民が神社に集まり豊穡を祈願して「田植え踊り」を奉納したところ、その年は豊作に恵まれたので、それ以来「田植え踊り」も伝承されているそうです。今でも地元の子どもたちに受け継がれ、美しい舞が披露されています。

▶ 3 月 3 日は、ひなまつり。コスモス保育園でもひな人形が飾られました。女の子たちがひな人形を飾る傍らで、「女の子の行事だから」とおとなしく待っている男の子たちの姿がとてもほえましく思えました。